

みやぎ生協 ボラセンニュース

Vol.122 2015年11月7日(土)

発行：みやぎ生協ボランティアセンター

お問合せ：仙台市泉区八乙女4-2-2 みやぎ生協生活文化部
(月～金 9:30～18:00、土日祝日休み)

TEL.022-218-3880 FAX.022-218-3663

E-mail: sn.mfukushinet@todock.jp

http://www.miyagi.coop/support/shien/volunteer/

石巻市の店舗でのふれあい喫茶は、「他愛もない話をできる場があるのが良いね。その話を笑顔で聞いてくれる人がいることがもっと良い」など、すっかりおなじみの場となっています。さらに、加賀野店や塩釜栄町店、高砂店、明石台店、大富店、大

河原店など、比較的内陸側の店舗でも、ふれあい喫茶が定着してきています。「今日はふれあい喫茶だから来ました」「次回も楽しみにしてるよ」「もっと広がると良いですね」など、地域の方々が気軽に立ち寄ってほっとできる場となっています。

◆復興公営住宅秋まつりをお手伝い



10月3日、若林区の若林西復興公営住宅での秋まつりをお手伝いし、わたあめ・ポップコーンの提供をしました。復興住宅ができてから1年ということで、地域の皆

さんに感謝の気持ちを届けたいという思いで開催されたおまつり。500人ほどの方が参加して、にぎやかな時間となりました。

◆TOMONY

リフレッシュプログラム 「秋の弘前バスツアー」

10月17～18日、支援者のための支援センターTOMONYによるリフレッシュツアーが開催され、気仙沼市で活動している社協スタッフ、県北VCサポーターなど20名が参加しました。ずっと活動してきたがリフレッシュツアーには初めて参加したという方は「本当に心から癒された。ストレスがたまっていたことがわかった。こういう時間は大切だと思う」と笑顔で話していました。

◆被災地訪問

10月6日、2地域への被災地訪問が行われました。

【石巻渡波店、石巻大橋店、蛇田店、アイピア、東松島、石巻北エリア合同こ～び委員会】

石巻・東松島も同じ被災地ということで「元気をもらいたい」と、復興のすすみ具合が比較的早い岩沼市・亘理町・山元町を訪問しました。「防潮堤、公園、いちご農園、復興公営住宅を拝見して、石巻より復興がすすんでいると思った。早くわが町もすすみたいと感じた」「復興が目に見えるのがいい。明日に向けての活力になるようだ」「下調べや下見をしたことでとても勉強になった。これからの活動につなげたい」などの声が出ていました。



【古川南店、古川北、遠田志田、加美玉造エリア合同こ～び委員会】

震災の翌年に訪問した石巻・女川地域のその後の変化を知るため、同地域を訪問。石巻市内から大川小学校へ向かい、女川経由で戻る行程を、語り部ガイドの方の丁寧な説明を聞きながら回りました。

「知らなかったことがたくさんあり勉強になった」「ガイドの方の『建物の復興は目に見えるが、心の復興が必要』という言葉が忘れられない」「忘れないことが自分にできることだと思った。こ～び委員会でもみんなに伝えていきたい」などの声が寄せられました。

◆「コープス神戸ハイカラメロンパン」募金をお寄せいただきました

10月29日、コープこうべの皆さんが来訪され、8～9月にかけて取り組んでいただいた「コープス神戸ハイカラメロンパン」募金を、めぐみ野志津川湾産かきの生産者へ贈呈くださいました。この募金は、震災当時にハイカラメロンパンが支援物資として喜ばれたご縁から、1個購入で1円募金として取り組んでいただいたものです。コープこうべの皆さん、本当にありがとうございました。



ボランティア活動予定の一覧は、ホームページに掲載していますのでご覧ください。

(みやぎ生協ホームページ→くらしのサポート→東日本大震災からの復旧・復興をめざして→ボランティアセンター)

みやぎ生協ボラセンニュース、次回の発行は12月1日の予定です。